

D-touch 操作マニュアル

10	チャートについて	Page
1	チャートの表示方法	2
2	チャート画面	4

北辰物産株式会社

1-1.チャートの表示方法

チャートメニューでは、弊社取扱銘柄や為替等のチャートを表示する事ができます。

■ 表示方法



1.チャートをタップします。



2.銘柄のグループを選択します。

1-2.チャートの表示方法



3.銘柄を選択します。

2-1.チャート画面



タップすると、銘柄・限月を変更することが可能です。

タップすると、データ期間・テクニカル設定の変更が可能です。

■ 表示可能なデータ期間

- ✓ ティック、1分足、5分足（初期値）、10分足、30分足、60分足
- ✓ 日足（先限繋ぎ）、週足（先限繋ぎ）、月足（先限繋ぎ）

■ 表示可能なテクニカル線種

- ✓ （次頁）

2-2-1.テクニカル設定

「テクニカル設定」ボタンより、テクニカル線種の切り替えや、計算本数の設定ができます。



タップすると、テクニカル設定の変更が可能です。

■ 選択可能なテクニカル

- 上段
 - ✓ 移動平均線
 - ✓ ボリンジャーバンド
 - ✓ 一目均衡表
 - ✓ EMA
- 下段
 - ✓ RSI
 - ✓ ストキャスティクス
 - ✓ RCI
 - ✓ DMI
 - ✓ MACD
 - ✓ 出来高
 - ✓ 取組高

2-2-2.テクニカル設定

テクニカル分析の設定値をお客様ご自身のお好みに合わせて変更することができます。



タップすると、データ期間・テクニカル線種の変更が可能です。



移動平均線の設定画面例：

短期・中期・長期の表示の有無、また、各計算本数の設定(1~400本)が可能です。

※「既定値」ボタンについて

テクニカルの表示・非表示や計算本数の設定を初期値に戻します。

設定終了後、タップします。



タップして設定を終了します。

2-3.チャート画面(クロスライン)

チャート上にラインを引くことで、ラインと重なったローソク足の四本値や時間を表示することができます。



価格軸をタップすると、価格ラインを引くことができます。

時間軸をタップすることで縦ラインが引かれ、その時間帯での四本値が表示されます。

2-4. チャート画面(過去データの閲覧)

チャート上段画面内をスライドすることで過去のデータを最大400本まで遡って表示することが可能です。



チャート画面上で右側にスライド



過去データが閲覧可能になります。
左側にスライドさせると、元に戻ります。